



51 武術太極拳



交流の部

1. 期 日 令和6年8月4日(日)
2. 会 場 福井県営体育館メインアリーナ
3. 参加団体要件 福井県武術太極拳連盟加盟団体はチームを推薦できる。
4. 出場選手要件
 - (1) 日本国籍を有する人、または日本国籍を有しない人で日本に継続して満3年以上在留している外国人。
 - (2) 上記の大会参加団体に所属する人。
 - (3) 出場申込要綱に基づいて出場申込み手続きを行い、下記の大会出場料を納付した人。
 - ① 「個人競技部門」に出場する選手は1人1種目につき1,000円を納付すること。
 - ② 「団体競技部門」に出場するチームは、24)集団：1チームに1種目につき5,000円の出場料、25)太極拳推手規定套路：1チーム1種目につき2,000円の出場料を納付すること。
 - ③ ジュニア（18才以下）競技に出場する選手は、出場料は無料とする。
 - (4) 大会参加団体に所属しない個人で出場を希望する人は、大会運営委員会に直接出場を申し込むことができる。ただし、1人1種目につき10,000円を納付すること。
出場者が多い場合には、大会参加団体の出場者を優先する。
5. 実施競技 大会は、「個人競技部門」と「団体競技部門」の2部門の競技大会を実施する。
 - I. 個人競技部門：〈規定競技部門1～8〉と〈自選競技部門9～16〉
〈国スポ競技部門17～21〉、〈ジュニア部門22～23〉で実施する。
 - II. 団体競技部門：〈団体競技部門24～25〉で実施する。
6. 出場種目に関する規定
 - (1) 競技種目と出場規定の変更事項
本大会は、下記の新種目を新設し、新たに出場制限規定を設ける。
 - ① 規定競技部門の「規定揚式太極拳」「規定陳式太極拳」「規定呉式太極拳」「規定孫式太極拳」を廃止し、自選競技部門で、それぞれが対応する「揚式太極拳」「陳式太極拳」「呉式太極拳」「孫式太極拳」に統合する。
—これらの種目は、伝統太極拳套路動作から自選してもよく、規定太極拳套路の動作から自選してもよく、また、両者の動作を複合して自選してもよいこととする。
—競技時間は、「3分以上4分以内」とする。
—福井県連盟はこれらの種目に、一律男子2人、女子2人に限って出場させることができる。
—福井県連盟は、これらの種目の代表選手選抜競技会において、これらの統合4種目を実施して選抜してもよく、また従来の「規定套路種目」または「自選套路種目」を実施して、それらの種目の優秀選手の中から選抜してもよい。ただし、「規定套路種目」から選抜された選手は、全日本選手権大会では「3分以上4分以内」の競技規定時間にしがって、規定套路から自選した套路で参加しなければならない。
 - ② 福井県連盟は、国スポ競技種目(17)(18)(19)(20)(21)を取り入れる。但し、年齢は制限しない。
 - ③ 国スポ競技参加に向けて競技への積極的取り組みを計るため、(11)24式自選種目を設けます。
 - (2) 出場種目の制限
 - ① 太極剣・刀を含む全ての太極拳個人競技種目(1～2、3～23)は、1人1種目に限ってエントリーすることができる。
 - ② 団体競技(24～25)のエントリーは、上記の個人競技のエントリーの制限を受けないが下記の④、⑤によるエントリー数の制限を受ける。
 - ③ 大会参加団体は、1団体につき、集団(24)に2チーム以内、太極拳推手規定套路(25)に2チーム以内、出場することができる。(3チームまたはそれ以上は出場できない)

- ④ 選手は、1人につき上記の集団(24)、太極拳推手規定套路(25)のうち、1種目に限って出場できる。(2種目出場できない)
- ⑤ 集団(24)及び太極拳推手規定套路(25)は、チームを構成する選手が福井県武術太極拳連盟会員であれば、所属団体の枠を超えて出場申し込みをすることができる。
- (3) 年齢制限のある種目
 - ① 年齢制限のある種目の年齢は、すべて令和6年4月1日の満年齢によるものとする。
- (4) 団体競技の出場選手変更規定
 - ① 集団(24)は3人以内、太極拳推手規定套路(25)は1人のみに限って、出場選手を変更あるいは出場を取り消すことができる。この範囲を超える変更は受理されない。
 - ② 集団(24)(4人以上10人まで)で、最終申込みでエントリーした人数を超えて人員を追加して出場することはできない。
(例：最終エントリーで5人で申し込んだチームが1人加えて6名で出場することはできない。)
 - ③ 選手の変更届は、参加団体代表者が、事前に書面で提出しなければならない。事前に書面による変更届が提出されなかったチームの成績は、取り消される事がある。
- (5) 出場人数(チーム数)枠
一制限無しとする。

7. 競技運営に関する規定

- (1) 予選決勝方式
 - ① 原則として予選・決勝を行わず、1回の演技で順位を決める。

8. 審査員研修 令和6年8月4日(日) 8:00～

9. 服装規定 24式太極拳を除く規定競技部門出場選手は「全日本武術太極拳選手権大会」の規定に準ずる。
24式太極拳と自選競技部門出場選手の服装は自由。

10. 審査員 全ての審判員は日本連盟公認審判員が担当する。

11. その他

- ・各種全国大会への集団出場は、申込団体の成績順位1番を以って当てるが、団体構成員に欠員が出た場合は、個人出場者の成績順に補充する。
- ・上記に定めなきものについては、日本武術太極拳連盟規定に基づき、福井県武術太極拳連盟の競技により規定する。
- ・介助が必要な参加者は、保護者または介助者等の付き添いを必要とする。なお、施設の状況上、車イスの方は事前に申込先に相談すること。
申込先 福井県武術太極拳連盟 日比 靖博(携帯 090-3296-5867)

○組合わせ等は、競技・種目開催日1週間前(予定)までに(公財)福井県スポーツ協会ホームページに掲載する。
アドレス <https://www.fukui-taikyo.or.jp/>

実施競技（一覧）

I 個人競技部門：

競技部門・種目	演技時間	1コートの演技人数	種目の内容
<規定競技部門>			
1) 総合太極拳A B (満30歳以上)	5分以上6分以内	2人	競技用総合太極拳の規定套路
2) 総合太極拳C (満29歳以上)			
3) 長拳A	1分20秒以上2分以内	1人	長拳の国際第二規定套路
4) 24式太極拳A (満60歳以上)	4分以上6分以内	2人	24式太極拳の規定套路
5) 24式太極拳B (満40歳～59歳)			
6) 24式太極拳C (満39歳以上)			
7) ジュニア太極拳2 (満18歳以下)	3分以内		ジュニア太極拳2(16動作)の全套路
8) ジュニア太極拳1 (中学生以下)			ジュニア太極拳1(13動作)の全套路
<自選競技部門>			
9) 太極剣・刀	2分以上4分以内	2人	32式、42式太極剣を含むすべての太極剣・刀(総合太極拳C出場者以外の42式太極剣を含む)
10) 48式・88式太極拳	3分以上4分以内		48式・88式太極拳から自選する
11) 24式太極拳			24式太極拳から自選する
12) 楊式・陳式太極拳			楊式・陳式太極拳から自選する
13) 伝統拳術A	1分以上2分以内	1人	形意拳、八掛掌、八極拳及び同種の拳術
14) 伝統拳術B			翻子拳、劈掛掌、通背拳、戳脚及び同種の拳術
15) 伝統拳術C			象形拳(長拳は不可)
16) 伝統器械			9)を除く短・長・軟・双器械
<国スポ競技部門>			
17) ジュニア太極拳2	3分以内	2人	ジュニア太極拳2(16動作)の全套路(太極拳国体公開競技種目)
18) 国際第1套路長拳	2分以内	1人	14歳以上17歳以下(中学3年生含む)
19) 総合太極拳(自選)	4分以内	2人	18歳以上39歳以下
20) 自選長拳	2分以内	1人	18歳以上39歳以下
21) ペア24式太極拳(自選)	4分以内	1チーム	40歳以上59歳以下
<ジュニア部門>			
22) ジュニア長拳	無制限	1人	満18歳以下
23) ジュニア伝統器械			棍・剣

II 団体競技部門：

24) 集団	1分以上4分以内	1チーム	4人以上10人以内で、徒手及び器械で集団演技
25) 太極拳推手規定套路	4分以上6分以内		2人1組で、アジア武術連盟制定の「太極拳推手対練套路」の全套路を演技